

国立研究開発法人  
国立国際医療研究センター病院

National Center for Global Health and Medicine  
http://www.ncgm.go.jp/

発行 連携医療ネット

住所 東京都新宿区戸山1-21-1

代表 TEL 03-3202-7181

FAX 03-3207-1038

医療連携室

直通 TEL 03-3202-8066

FAX 03-3202-1003



# 連携医療NEWS

## Vol.36 新年号

### 新年のごあいさつ

#### 国立国際医療研究センター病院

病院長

中村 利孝



あけましておめでとうございます。新年にあたり、この1年の皆様のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げます。地域医療にご尽力されている皆様方には、常日頃、誠にお世話になっております。本年も宜しくお願いたします。

昨年4月より当院は、国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院となりましたが、従来から進めております患者の皆様の視点に立ち、最新の科学的根拠に基づいた良質で安心できる医療を提供するという病院の業務と姿勢に変わりはありません。病院の役割としては、主要な診療科を網羅した医療提供体制の下で、国際水準の医療を行うことと、チーム医療に基づく高度で専門的な総合医療の実践・普及と研究開発に貢献することが、より明確になったと思っております。

このような状況から、昨年、新たに高度先進医療科と臨床ゲノム診療科を設置しました。高度先進医

#### 内容

- ・新年のごあいさつ . . . . . 1
- ・高度生殖医療の取り組み . . . . . 2  
旬の味覚
- ・放射線治療の紹介 . . . . . 3
- ・連携医の紹介 . . . . . 4  
看護通信

療科では、I型糖尿病の方への膵島移植など、体外で調整した培養細胞を用いた治療法を行います。臨床ゲノム診療科は、従来から小児科で行われていた遺伝相談の業務を拡充して、広く遺伝性疾患一般のリスク評価のご相談に応じる体制を強化したものです。近い将来、個人のゲノム情報から、疾患リスクや薬物に対する反応性の相違などを予測し、疾患の予防に繋げる活動を行えるようになることを目指しています。

また、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催準備の進行とともに、病院全体として外国人診療体制の向上を目指すことも、当院の役割です。そこで、国際診療部を設置し、外国人の診療およびその他の医療支援等を円滑に行えるようにしました。外国人対応マニュアルを作成し関係職員に周知し、病院全体の外国人患者受入フローを円滑化しました。英語だけでなく韓国語、中国語などの外国語対応職員を医事、会計などに配置しました。最近では海外からの受診の問い合わせも増加しています。今年は、人間ドックを拡充し、疾患の早期発見にも今まで以上に力を入れてまいります。

本年も、安全で安心な医療を提供するために、職員一丸となって努めてまいります。引き続き、皆様のご支援を宜しく願いたします。

# 高度生殖医療センターのご案内

産科医長

大石 元



2014年9月に高度生殖医療センターを開設し1年余りが経ちました。のべ50名以上の患者さんが受診され、生殖補助医療（体外受精、顕微授精、胚移植、凍結胚融解胚移植）を行っております。70周期あまりの採卵を施行し16名の方に妊娠成立し、1年目としては順調なスタートを切ることができました。当院産婦人科では、矢野 哲科長が東京大学医学部付属病院で立ち上げた生殖医療のノウハウを生かし、私大石を中心に胚培養士2名と助産師のチームで診療にあたっております。

当科は産婦人科の4本柱である周産期、生殖医学、婦人科腫瘍、女性医学（更年期医学）のすべての領域の専門家を揃えており、幅広く診療しております。特に近年の少子高齢化、晩婚晩産化に伴い、患者さんのニーズも多様化しておりきめ細かな対応が必要になっていきます。当センターでは特に30代後半から40歳前後の患者さんが多く来院されており（平均40.5歳）、子宮筋腫、卵巣嚢腫、子宮内膜症などを

合併していることも多く、私のもう一つの専門分野でもある内視鏡手術の技術も用いて医療を提供しております。他院での治療でうまくいかなかった方、手術が必要な方、合併症により他院で治療を受けるのが困難な方などを含め積極的に患者さんを受け入れております。

日本全国で出生数が100万人余りまで低下しているのにも関わらず、生殖補助医療を用いて出産される方が4万人を超え、現在も増加傾向にあります。生殖医療で妊娠された妊婦さんの年齢も高齢化しており、妊娠分娩時の周産期リスクも上昇しております。生殖医療から周産期への切れ目ない診療が必要とされているという点では、当院は充分対応可能です。

おかげさまで徐々に当科生殖医療センターの受診者数も増えてきておりますが、患者さんの話を十分に聞きながら、最適な方法で妊娠していただけるよう診療にあたっております。当院のような総合病院／研究開発法人としては、今後は生殖可能年齢の悪性腫瘍患者さんに対する卵子凍結保存、着床前診断などにも取り組むことができるよう少しずつ準備を進めて参ります。

## 旬の味覚 ブロッコリー

管理栄養士

手代木 響子



今では年間を通じ店頭で見ることができるブロッコリーですが、本来は冬が旬の緑黄色野菜です。

抗酸化作用のあるβ（ベータ）-カロチン、血圧上昇を抑えるカリウム、その他ビタミンB群、ビタミンC、葉酸、カルシウム、食物繊維など、体の美容と健康を維持するために役立つ栄養素が豊富に含まれています。ただし、茹でるとビタミンCやカリウムなど水溶性の栄養素は水に溶け出てしまいます。効率よく栄養を摂るためには、蒸したり、スープなど汁ごと食べるのがおすすめです。

ブロッコリーは茎も食べることができます。皮を剥いて筋を取り調理します。花(か)蕾(らい)の部分より甘みが強く、歯触りもよいのでブロッコリーが苦手な方にもおすすめです。

今回紹介したクリームスープは、牛乳を加えることでコクが生まれ、全体の味を強く感じるようになりますため塩の使用量を抑えることができます。

まだまだ寒い日が続くこれからの季節、このスープを飲んで体を温めるのはいかがでしょうか。

### — メニュー — ブロッコリーのクリームスープ

○材料○ 2人分

ブロッコリー	60g
玉ねぎ	50g
鶏もも肉	40g
バター	5g
小麦粉	5g
水	200ml
コンソメ	4g
牛乳	200ml
塩	0.6g
こしょう	少々

（一人当たり：エネルギー 159kcal 塩分 1.3g）



○作り方○

- ①ブロッコリーの花(か)蕾(らい)部分は小房に分け、茎部分は皮をむいてみじん切り、玉ねぎはみじん切り、鶏もも肉は2cmの角切にします。
- ②鍋にバターを入れて中火で熱し、玉ねぎを炒めます。玉ねぎが透明になってきたら、ブロッコリーの茎、鶏肉を入れて炒めます。
- ③鶏肉が白くなったら、小麦粉を入れて炒めます。
- ④粉っぽさがなくなったら火を止め、水を少しずつ加えながら混ぜます。水全量を入れたら、コンソメと小房に分けたブロッコリーを加え、ブロッコリーに火が通るまで煮込みます。
- ⑤火を止め、牛乳を加えスープとなじませたら再度加熱します。沸騰しないように注意しましょう。
- ⑥塩・胡椒で味を調節したら、完成です。

# 放射線治療の紹介

## 放射線診療部門

部門長 田嶋 強

治療精度管理主任 金井 一能

新年、明けましておめでとうございます。

国立国際医療研究センター病院 放射線治療科は本年も多くの患者様に、安心して安全な、高精度な放射線治療をご提供出来るよう、スタッフ一同、笑顔で皆様をお迎えいたします。

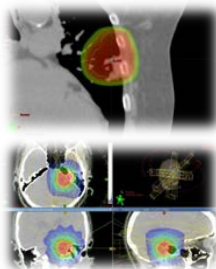
放射線治療科では、より多くの患者様に治療をお受けいただける様、治療時間の延長を行います。昨年までは夕方5時まででしたが、本年より夜7時まで治療時間を延長いたします。



今まで皆様から沢山のご要望を頂きました。「仕事帰りに治療が出来ないの？」や「日中はどうしても都合がつかないんだけど、どうすれば？」などの貴重なご意見にお答えさせて頂きます。これにより多くの患者様に放射線治療をお受けただけやすい体制となります。スタッフ一同、皆様により良い治療のご提供をすべく、お待ちしております。

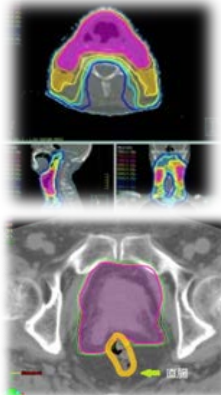
また、放射線治療科では長年にわたり高精度な放射線治療、例えば定位放射線治療や強度変調放射線治療などを皆様にご提供させて頂いております。

定位放射線治療（SRT・SRS）では、“脳の一部”や“肺の一部”において、放射線の集中性を格段に向上させる照射方法です。これ



により可能な限り副作用を低く抑えます。また、呼吸に合わせた方法により、体の中の病気の動きをとらえる事で狙いがより正確になり、病巣への放射線集中性と副作用を低く抑えることが可能になる治療方法です。

強度変調放射線治療（IMRT）では、前立腺がんや耳鼻科領域の頭頸部がんなどに多く用いられます。前立腺やのど周辺の病気では、病気の周辺にどうしても“出来る限りよければいけない重要な臓器”が沢山あります。その時に、普通の方法ではこれら“よけたい臓器”を避けることが出来ません。強度変調放射線治療（IMRT）は、これらの“よけたい臓器”を避けながら、病巣に放射線を集中させることが出来る照射方法なのです。



当院では、より多くの患者様に、どこよりも早く治療をご提供すべく、これらの高精度放射線治療を最短1週間で患者様にご提供させて頂いております。なお、1週間は治療の安全を確保する為の準備期間となります。また、これら放射線治療の安全性を担保するため第三者機関による厳正な審査も受けております。



国立国際医療研究センター病院 放射線治療科は、今後もより多くの患者様の治療のお手伝いをさせて頂けるよう、スタッフ一同笑顔で皆様をお待ち申し上げます。



多くの患者様のニーズにお応えして・・・  
本年より治療時間を延長いたします。

**8:30～19:00 (2時間の延長!!)**

スタッフ一同、皆様に笑顔をお届けいたします。

※詳しくは <http://www.ncgm.go.jp/rad/RTIMCI/index.html> までご覧ください。

## 医師人事異動

採用・転入等

退職・転出等

発令日	役職名	氏名	備考	発令日	役職名	氏名	備考
H28.1.1	人間ドック科医師	井上 博睦					

# 連携登録医のご紹介

## くれクリニック

### 院長 呉 兆礼 先生



当院は平成24年1月に北新宿にある新宿フロントタワーの3階で開業しました。周辺地域は再開発の波が押し寄せており、古くから住まわれている方々に加えオフィス街の人口がどんどん増加しております。その様な中で町の人々にも、オフィスの人々にも安心できる医療を目指し開業いたしました。

私は東京女子医科大学第二外科に入局し、いくつかの出張病院を経て研鑽を積んで参りました。主には一般外科・消化器外科・救急外科を中心に学んで来ました。その結果大学病院や基幹病院が治療に専念するためには「確かな地域の受け皿」が必要と感じ開業に至りました。

診療科目としては内科・外科・消化器科を標榜しておりますが、非常勤医にも来て頂き、循環器科・糖尿病等の生活習慣病にも対応できる様にしております。消化器に関しては特に内視鏡に力を入れており、平成27年度は上部消化管を463例、下部消化管を191例施行させて頂きました。上部消化管内視鏡はできるだけ苦痛の無い様に経鼻で施行しておりますが、患者様の要望で鎮静下での検査にも対応しております。下部消化管内視鏡に関しては、小さなものであればその場でポリープ切除もしております。手術が必要な症例は、国立国際医療研究センター病院をはじめ、近隣の基幹病院へ紹介させて頂いております。

また「受け皿」になるべく訪問診療にも力を入れており、胃瘻や点滴等の医療処置が必要な患者様や癌末期の患者様の在宅看取りも行っております。

この様に患者様のやりとりをしつつ、国立国際医療研究センター病院と共に地域の医療に貢献できる様頑張る所存です。何卒宜しくお願い致します。

診療科 内科、外科、消化器科、循環器科、在宅訪問診療  
 住所 新宿区北新宿2-21-1  
 新宿フロントタワー3F  
 電話 03-6279-2893  
 F A X 03-6279-2894  
 診療時間 月～金 午前 9:00～12:30  
 午後 15:00～18:00  
 第2,4,5土 午前 9:00～12:30  
 休診日 日曜日、祝日、第1,3土曜日  
 交通 丸ノ内線 西新宿駅 徒歩4分  
 大江戸線 中野坂上駅 徒歩6分  
 ホームページ <http://www.kureclinic.jp>



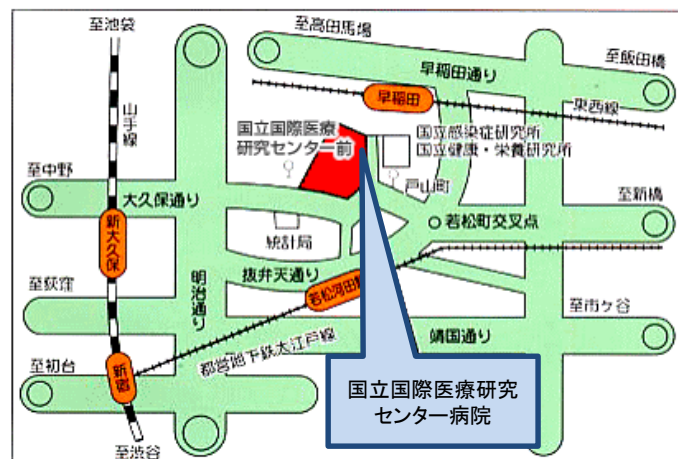
外来診療時間 8:30～17:15  
 ・初診受付 紹介状が無い場合 8:30～11:00  
 紹介状が有る場合 8:30～14:00

ただし、形成外科、産婦人科、神経内科、整形外科、精神科、リハビリテーション科の6科および結核(疑いも含む)については「11時までの受付」となっています。

・休診日 土・日・祝日・年末年始

### アクセス

- ・都営地下鉄 大江戸線「若松河田駅」より徒歩5分
- ・東京メトロ 東西線「早稲田駅」2番出口より徒歩15分
- ・JR大久保駅又は新大久保駅より都営バス「新橋」行 国立国際医療研究センター前 下車
- ・新宿駅西口より都営バス「医療センター経由女子医大」行 国立国際医療研究センター前 下車



国立研究開発法人

国立国際医療研究センター病院

TEL 03-3202-7181

FAX 03-3207-1038

〒162-8655

東京都新宿区戸山1-21-1

ホームページ

<http://www.ncgm.go.jp/>

